

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

国立大学法人新潟大学

## (2) 大学名

新潟大学

## (3) 大学の位置

〒950-2181  
新潟県新潟市西区五十嵐2の町8050番地

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	届出時	変更状況	備考
理事長	事前伺いにつき、記載致しません。		
学長			
学部長			
学科長等			

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。

(例)平成21年度に報告済の内容 (21)

平成24年度に報告する内容 (24)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

( 5 ) 調査対象研究科等の名称，定員，入学者の状況等

- (注)・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等，定員を定めている組織ごとに記入してください。  
 ・ 様式は，平成22年度開設の博士後期課程の場合（平成24年度までの3年間）ですが，開設年度・修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が2年以下の場合には欄を削除し，4年以上の場合には，欄を設けてください。）

( 5 ) - 調査対象研究科等の名称，定員

調査対象研究科等の名称（学位）	設置時の計画			備考
	修業年限	入学定員	収容定員	
自然科学研究科 数理物質科学専攻 （博士後期課程） 博士（学術・理学）	年 3	人 13	人 39	基礎となる学部等 理学部 大学院自然科学研究科博士前期課程
自然科学研究科 電機情報工学専攻 （博士後期課程） 博士（学術・工学）	年 3	人 13	人 39	基礎となる学部等 工学部 大学院自然科学研究科博士前期課程
自然科学研究科 環境科学専攻 （博士後期課程） 博士（学術・理学・工学・農学）	年 3	人 15	人 45	基礎となる学部等 理学部，工学部，農学部 大学院自然科学研究科博士前期課程

- (注)・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。  
 ・ 定員を変更した場合は，「備考」に変更前的人数，変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。

( 5 ) - 調査対象研究科等の入学者の状況

数理物質科学専攻 博士後期課程

区分	報告年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	人 13 ( - ) [ - ]	人 3 ( 1 ) [ 1 ]	人 13 ( - ) [ - ]	人 1 ( - ) [ - ]	人 13 ( - ) [ - ]	人 1 ( - ) [ - ]	人 15 ( 1 ) [ 1 ]	人 1 ( - ) [ - ]	1.15倍	
志願者数	15 ( 1 ) [ - ]	3 ( 1 ) [ 1 ]	15 ( 2 ) [ - ]	1 ( - ) [ - ]	15 ( 1 ) [ 1 ]	1 ( - ) [ - ]	15 ( 1 ) [ 1 ]	1 ( - ) [ - ]		
受験者数	15 ( 1 ) [ - ]	3 ( 1 ) [ 1 ]	15 ( 2 ) [ - ]	1 ( - ) [ - ]	15 ( 1 ) [ 1 ]	1 ( - ) [ - ]	15 ( 1 ) [ 1 ]	1 ( - ) [ - ]		
合格者数	15 ( 1 ) [ - ]	3 ( 1 ) [ 1 ]	15 ( 2 ) [ - ]	1 ( - ) [ - ]	15 ( 1 ) [ 1 ]	1 ( - ) [ - ]	15 ( 1 ) [ 1 ]	1 ( - ) [ - ]		
B 入学者数	15 ( 1 ) [ - ]	3 ( 1 ) [ 1 ]	12 ( 2 ) [ - ]	1 ( - ) [ - ]	14 ( 1 ) [ - ]	1 ( - ) [ - ]	14 ( 1 ) [ - ]	1 ( - ) [ - ]		
入学定員超過率 B / A	1.38		1.00		1.07					

電気情報工学専攻 博士後期課程

区分	報告年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	人 13 ( - ) [ - ]	人 2 ( 1 ) [ 1 ]	人 13 ( - ) [ - ]	人 4 ( 2 ) [ 1 ]	人 13 ( - ) [ - ]	人 4 ( 2 ) [ 1 ]	人 6 ( 1 ) [ 3 ]	人 1 ( - ) [ - ]	0.71倍	
志願者数	12 ( 3 ) [ 3 ]	2 ( 1 ) [ 1 ]	9 ( 3 ) [ 1 ]	4 ( 2 ) [ 1 ]	6 ( 1 ) [ 3 ]	1 ( - ) [ - ]	6 ( 1 ) [ 3 ]	1 ( - ) [ - ]		
受験者数	12 ( 3 ) [ 3 ]	2 ( 1 ) [ 1 ]	9 ( 3 ) [ 1 ]	4 ( 2 ) [ 1 ]	5 ( 1 ) [ 3 ]	1 ( - ) [ - ]	5 ( 1 ) [ 3 ]	1 ( - ) [ - ]		
合格者数	12 ( 3 ) [ 3 ]	2 ( 1 ) [ 1 ]	9 ( 3 ) [ 1 ]	4 ( 2 ) [ 1 ]	5 ( 1 ) [ 3 ]	1 ( - ) [ - ]	5 ( 1 ) [ 3 ]	1 ( - ) [ - ]		
B 入学者数	9 ( 3 ) [ 3 ]	2 ( 1 ) [ 1 ]	9 ( 3 ) [ 1 ]	4 ( 2 ) [ 1 ]	4 ( 1 ) [ 2 ]	1 ( - ) [ - ]	4 ( 1 ) [ 2 ]	1 ( - ) [ - ]		
入学定員超過率 B / A	0.84		1.00		0.30					

環境科学専攻 博士後期課程

区分	報告年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	人 15 ( - ) [ - ]	人 - ( - ) [ - ]	人 15 ( - ) [ - ]	人 - ( - ) [ - ]	人 15 ( - ) [ - ]	人 - ( - ) [ - ]			0.66倍	
志願者数	7 ( 2 ) [ - ]	- ( - ) [ - ]	13 ( 3 ) [ 3 ]	1 ( - ) [ 1 ]	10 ( 4 ) [ - ]	- ( - ) [ - ]				
受験者数	7 ( 2 ) [ - ]	- ( - ) [ - ]	13 ( 3 ) [ 3 ]	1 ( - ) [ 1 ]	10 ( 4 ) [ - ]	- ( - ) [ - ]				
合格者数	7 ( 2 ) [ - ]	- ( - ) [ - ]	12 ( 3 ) [ 3 ]	1 ( - ) [ 1 ]	10 ( 4 ) [ - ]	- ( - ) [ - ]				
B 入学者数	7 ( 2 ) [ - ]	- ( - ) [ - ]	12 ( 3 ) [ 3 ]	1 ( - ) [ 1 ]	10 ( 4 ) [ - ]	- ( - ) [ - ]				
入学定員超過率 B / A	0.46		0.86		0.66					

- (注)・ 数字は、平成24年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ ( )内には、社会人の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「 - 」を記入してください。
  - ・ 「社会人」については、届出書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
  - ・ [ ]内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「 - 」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「 - 」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位まで**記入してください。
  - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、**計算の際は「入学定員超過率」と同様**にしてください。

( 5 ) - 調査対象研究科等の在学者の状況

数理物質科学専攻 博士後期課程

学 年	報告年度 平成 2 2 年度		平成 2 3 年度		平成 2 4 年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	[ - ] 15	[ 1 ] 3	[ - ] 12	[ 1 ] 3	[ - ] 14	[ - ] 1	
2 年次	/		[ - ] 14	[ - ] -	[ - ] 12	[ 1 ] 3	
3 年次			/		[ - ] 14	[ - ] -	
計	[ 1 ] 18				[ 1 ] 29		[ 1 ] 44

電気情報工学専攻 博士後期課程

学 年	報告年度 平成 2 2 年度		平成 2 3 年度		平成 2 4 年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	[ 3 ] 9	[ 1 ] 2	[ 1 ] 9	[ 1 ] 2	[ 2 ] 4	[ 1 ] 3	
2 年次	/		[ 3 ] 9	[ - ] -	[ 1 ] 8	[ 1 ] 2	
3 年次			/		[ 2 ] 8	[ - ] -	
計	[ 4 ] 11				[ 5 ] 20		[ 7 ] 25

環境科学専攻 博士後期課程

学 年	報告年度 平成 2 2 年度		平成 2 3 年度		平成 2 4 年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	[ - ] 7	[ - ] -	[ 3 ] 12	[ - ] -	[ - ] 10	[ 1 ] 1	
2 年次	/		[ - ] 7	[ - ] -	[ 3 ] 12	[ - ] -	
3 年次			/		[ - ] 6	[ - ] -	
計	[ - ] 7				[ 3 ] 19		[ 4 ] 29

- (注) ・ 数字は、平成 2 4 年 5 月 1 日現在の数字を記入してください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「 - 」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「 - 」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

## ( 5 ) - 調査対象学部等の退学者等の状況

## 数理工学専攻 博士後期課程

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
			平成22年度 入学者	18人	1人		
			平成23年度	0人	0人		
			平成24年度	0人	0人		
平成23年度 入学者	13人	0人	平成23年度	0人	0人		0%
			平成24年度	0人	0人		
平成24年度 入学者	14人	0人	平成24年度	0人	0人		0%
合計	45人	1人					2.2%

## 電気情報工学専攻 博士後期課程

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
			平成22年度 入学者	11人	0人		
			平成23年度	0人	0人		
			平成24年度	0人	0人		
平成23年度 入学者	13人	2人	平成23年度	2人	0人	就職(1人)・除籍(1人)	15.4%
			平成24年度	0人	0人		
平成24年度 入学者	4人	0人	平成24年度	0人	0人		0%
合計	28人	2人					7.1%

環境科学専攻 博士後期課程

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成22年度 入学者	7人	1人	平成22年度	0人	0人	就職(1人)	14.3%
			平成23年度	1人	0人		
			平成24年度	0人	0人		
平成23年度 入学者	13人	0人	平成23年度	0人	0人		0%
			平成24年度	0人	0人		
平成24年度 入学者	10人	0人	平成24年度	0人	0人		0%
合計	30人	1人					3.3%

(注)・数字は、平成24年5月1日現在の数字を記入してください。

・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)

・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。

・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。

・「入学者数に対する退学者数の割合」は、[当該対象年度の入学者のうち、平成24年度5月1日現在までに退学した学生数の合計]を、

[当該対象年度の入学者数]で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してくださ

・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(人)」のように、その人数も含めて記入してください。

(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

## 2 授業科目の概要

<自然科学研究科 数理物質科学専攻 博士後期課程>

### (1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
課程共通科目	科学技術英語	1・2・3休		2								履修希望者がいないため(24) 授業担当教員を専任教員へ変更(24) 授業担当教員を兼任教員へ変更(23)
	科学技術英語	1・2・3休		2								
	自然科学実践論	1・2・3休		2								
	先端科学技術総論	1・2・3休		1								
	プロジェクト研究特別概説	未開講 1・2・3前		1		1						
	企業における生産・開発	1・2・3休		1								
	プロジェクト研究演習	1・2・3休		2		1						
	先端プロジェクト研究(分析・評価)特別演習	1・2・3休		2		1						
	リサーチキャンプ	1・2・3休		2							文部科学省特別経費採択事業実施のため追加(22)	
	グローバルミーティング	1・2・3休		2							文部科学省特別経費採択事業実施のため追加(22)	
	リサーチインターンシップ	1・2・3休		2							文部科学省特別経費採択事業実施のため追加(22)	
	ジョイント講義	1・2・3休		2							文部科学省特別経費採択事業実施のため追加(22)	
物理学コース科目	数理物質科学特定研究(物理学)	1通	4			9	4				授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(24)	
	数理物質科学特定研究(物理学)	2通	4			9	2				授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(22)	
	数理物質科学特定研究(物理学)	2通	4			9	4				授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(24)	
	数理物質科学特定研究(物理学)	3通	4			9	2				授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(22)	
	数理物質科学演習(物理学)	1通	2			9	4				授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(24)	
	数理物質科学演習(物理学)	1通	2			9	2				授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(22)	
	数理物質科学演習(物理学)	2通	2			9	4				授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(24)	
	数理物質科学演習(物理学)	2通	2			9	2				授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(22)	
	数理物質科学演習(物理学)	3通	2			9	4				授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(24)	
	数理物質科学演習(物理学)	3通	2			9	2				授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(22)	
	研究発表演習・発表	1通	1			9	4				授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(24)	
	研究発表演習・発表	1通	1			9	2				授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(22)	
	研究発表演習・発表	2通	1			9	4				授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(24)	
	研究発表演習・発表	2通	1			9	2				授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(22)	
	研究発表演習・発表	3通	1			9	4				授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(24)	
	研究発表演習・発表	3通	1			9	2				授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(22)	
	論文演習	3後	1			9	4				授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(24)	
論文演習	3後	1			9	2				授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(22)		
コラボレーション演習	1・2・3通	1			9	4				授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(24)		
強相関物理学	1・2・3前	2			1							
強相関物理学	1・2・3前	2					1					
超伝導物理学	1・2・3前	2					1			時間割見直しのため変更(23)		
超伝導物理学	1・2・3後 未開講 1・2・3前	2			1					履修希望者がいないため(24)		
超伝導物理学	1・2・3休 1・2・3前	2			1					時間割見直しのため変更(24)		
半導体結晶科学	1・2・3休	2										
半導体結晶科学	1・2・3後	2								時間割見直しのため変更(23)		
不規則系物理学	1・2・3休	2					1			授業担当教員を専任教員へ変更(22)		





科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
化学 コース 科目	化学反応動力学	1・2・3前		2		1	4					授業担当教員の職位変更 (24)	
	重元素化学	1・2・3休		2		1							
	溶液内反応特論	1・2・3休		2		1							
	溶液内構造特論	1・2・3休		2			1						
		未開講											履修希望者がいないため (23) (24)
	量子反応動力学	1・2・3前											
	放射線計測学	1・2・3休		2		1					時間割見直しのため変更 (23)		
	不斉有機合成論	1・2・3休		2			1				授業担当教員の所属変更 (24)		
		1・2・3休											時間割見直しのため変更 (24)
	構造活性相関論	1・2・3前											
		1・2・3休		2			1				時間割見直しのため変更 (23)		
	有機物質合成論	1・2・3休		2									時間割見直しのため変更 (24)
	酸化還元反応論	1・2・3後		2		1							
生理機能化学	1・2・3休		2		1								
細胞機能化学	1・2・3後		2			1					時間割見直しのため変更 (24)		
	1・2・3前		2				1				文部科学省特別経費採択事業実施のため追加 (22)		
	Structural Aspect of Complex Formation in Solution	1・2・3休		2		1							
数理科学 コース 科目	数理物質科学特定研究 (数理科学)	1通	4			8	1					授業担当教員の追加 (24)	
	数理物質科学特定研究 (数理科学)	2通	4			8	1					授業担当教員の追加 (24)	
	数理物質科学特定研究 (数理科学)	3通		4		8	1					授業担当教員の追加 (24)	
	数理科学コース演習	1通	2			8	1					授業担当教員の追加 (24)	
	数理科学博士セミナー	1通		2		8	1					授業担当教員の追加 (24)	
	数理科学博士セミナー	2通		2		8	1					授業担当教員の追加 (24)	
	数理科学博士セミナー	3通		2		8	1					授業担当教員の追加 (24)	
	外国語論文解説・討論	1通		2		8	1					授業担当教員の追加 (24)	
	外国語論文解説・討論	2通		2		8	1					授業担当教員の追加 (24)	
	外国語論文解説・討論	3通		2		8	1					授業担当教員の追加 (24)	
	研究発表演習・発表	1・2・3休		2		8	1					授業担当教員の追加 (24)	
	中間発表	2休	1			8	1					授業担当教員の追加 (24)	
		1・2・3休										時間割見直しのため変更 (24)	
	作用素環論	1・2・3後		2		1							
	複素解析学	1・2・3前		2		1							
	関数空間論	1・2・3休		2		1							
	作用素論	1・2・3休		2			1						
		1・2・3前										通常開講 (24)	
		未開講											
		1・2・3前										履修希望者がいないため (23)	
	リーマン多様体論	1・2・3前										時間割見直しのため変更 (23)	
	代数幾何学	1・2・3休		2		1						授業担当教員を専任教員へ変更 (23)	
	1・2・3休		2		1								
大域微分幾何学	1・2・3後		2		1						時間割見直しのため変更 (24)		
数論	1・2・3休		2			1							
	1・2・3休						1				授業担当を専任教員へ変更 (24)		
	1・2・3後										時間割見直しのため変更 (23)		
位相幾何学	1・2・3後		2			4					授業担当教員の退職により兼任教員へ変更 (22)		
情報統計学特論	1・2・3前		2		1								
	1・2・3前										通常開講 (24)		
	未開講												
最適化特論	1・2・3前		2			1					履修希望者がいないため (23)		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
数理科学コース科目	数理システム特論	1・2・3後 <del>1・2・3前</del> 4・2・3休		2		1	1					授業担当教員の追加(24) 時間割見直しのため変更(24) 時間割見直しのため変更(23)
	応用統計学特論	1・2・3後		2			1					
	数理計画特論	1・2・3後		2		1						
	情報代数学特論	1・2・3後		2		1						

- (注)・ 事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て(兼任, 兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で, 前年度報告時(平成22年度に認可された大学等は設置認可時)より変更されているものは赤字見え直し修正し, 「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。  
なお, 昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については, 見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても, 「(1) 授業科目表」にはその状況を反映させてください。(ただし, 「(3) 未開講科目」欄には記載する必要はありません)。

## (2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
12	86	0	98	12	91	0	103	
				[0]	[5]	[0]	[5]	

- (注)・ 未開講である場合や, 配当年次に関わらず, 教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など, 別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに, [ ] 内に, 設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: 1)

( 3 ) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(注)・配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。(ただし，未開講科目があった場合は，(1)「授業科目表」にその状況を反映させてください。)

( 4 ) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(注)・設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

( 5 ) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

(注)・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

( 6 ) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.00}$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て，小数点第2位までを記入してください。

<自然科学研究科 電気情報工学専攻 博士後期課程>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
課程共通科目	科学技術英語	1・2・3休		2								
	科学技術英語	1・2・3休		2								
	自然科学実践論	1・2・3休		2								
	先端科学技術総論	1・2・3休		1								
	プロジェクト研究特別概説	未開講				1						
	企業における生産・開発	1・2・3前		1		2						履修希望者がいないため(24) 授業担当教員の変更(23)
	プロジェクト研究演習	1・2・3休		1								
	プロジェクト研究演習	1・2・3休		2		1						授業担当教員の変更(24)
	先端プロジェクト研究(分析・評価)特別演習	1・2・3休		2		2						授業担当教員の変更(24)
	リサーチキャンプ	1・2・3休		2		2						文部科学省特別経費採択事業実施のため追加(22)
グローバルミーティング	1・2・3休		2		1						文部科学省特別経費採択事業実施のため追加(22)	
リサーチインターンシップ	1・2・3休		2		2						文部科学省特別経費採択事業実施のため追加(22)	
ジョイント講義	1・2・3休		2		1						文部科学省特別経費採択事業実施のため追加(22)	
専攻共通科目	電気情報工学特定研究	1通	4			23 24 22	3					授業担当教員の追加(23) 授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)
	電気情報工学特定研究	2通	4			23 24 22	3					授業担当教員の追加(23) 授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)
	電気情報工学特定研究	3通	4			23 24 22	3					授業担当教員の追加(23) 授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)
	電気情報工学博士セミナー	1通		2		23 24 22	3					授業担当教員の追加(23) 授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)
	電気情報工学博士セミナー	2通		2		23 24 22	3					授業担当教員の追加(23) 授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)
	電気情報工学博士セミナー	3通		2		23 24 22	3					授業担当教員の追加(23) 授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)
	外国語論文解説・討論	1通		2		23 24 22	3					授業担当教員の追加(23) 授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)
	外国語論文解説・討論	2通		2		23 24 22	3					授業担当教員の追加(23) 授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)
	外国語論文解説・討論	3通		2		23 24 22	3					授業担当教員の追加(23) 授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)
	研究発表演習・発表	1・2・3休		2		23 24 22	3					授業担当教員の追加(23) 授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)
	中間発表	2休	1			23 24 22	3					授業担当教員の追加(23) 授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)
	電気情報工学特別講義	1・2・3休		1								
	キャリアパス独自形成特別演習	1・2・3休		2		23 24 22	3					授業担当教員の追加(23) 授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)
情報工学コース科目	情報工学コース演習	1通	2			9 8 7 9	4					授業担当教員の職位変更(24) 授業担当教員の追加(23) 授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)
	応用グラフ・ネットワーク理論	1・2・3後 1・2・3前		2		1						時間割見直しのため変更(24)

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
情報工学 コース 科目	コミュニケーション品質特論	未開講 1-2-3前		2		1						履修希望者がいないため(23)(24)
	移動通信特論	1-2-3後		2		1	4					授業担当教員の職位変更(24)
	リモートセンシング特論	1-2-3後		2		1						
	ワイヤレス情報通信システム特論	1-2-3後		2		1						
	コンピュータグラフィックス論	1-2-3休		2		1						授業担当教員を専任教員へ変更(24)
	動画像処理	1-2-3後		2		1						
	アルゴリズム特論	1-2-3後		2			1					
	人間情報科学特論	1-2-3後		2			1					
	機械翻訳論	1-2-3後		2		4	1					授業担当教員の変更(24)
	地理情報・計測システム特論	1-2-3後		2		1						
	計算論理学	1-2-3後		2		1	4					授業担当教員の職位変更(23)
	アフィン代数幾何学	1-2-3前		2		1	4					授業担当教員の職位変更(23)
	代数解析学	未開講 1-2-3前		2		4	1					履修希望者がいないため(24) 授業担当教員の変更(24)
	力学系理論	1-2-3後		2		1						
数理システム制御特論	1-2-3後		2			1						
電気電子工学 コース 科目	電気電子工学コースセミナー	1-2-3通		2		9	2					授業担当教員の追加(24) 授業担当教員の追加(23)
	電気電子工学コースセミナー	1-2-3通		2		7	4					
	電気電子工学コースセミナー	1-2-3通		2		9	2					授業担当教員の追加(24) 授業担当教員の追加(23)
	電気電子工学コースセミナー	1-2-3通		2		7	4					
	電気電子工学コース演習	2休	2			9	2					授業担当教員の追加(24) 授業担当教員の追加(23)
	スペクトル拡散通信論	1-2-3前 1-2-3休		2		7	4					
	デジタル信号処理論	1-2-3前		2		1						時間割見直しのため変更(24)
	多次元信号処理論	1-2-3後		2			1					
	超伝導応用特論	1-2-3休		2								時間割見直しのため変更(24)
	プラズマプロセス特論	1-2-3休		2		1	4					授業担当教員の職位変更(22) 授業担当教員を専任教員へ変更(22)
	電気磁気エネルギー工学	1-2-3休		2		1			1			
	エネルギー応用デバイス	1-2-3前 1-2-3後		2		1						時間割見直しのため変更(23) 授業担当教員を専任教員へ変更(22)
	デバイス・エネルギー機器	1-2-3休 1-2-3前 未開講		2								通常開講(24) 履修希望者がいないため(23)
	高電圧パルス工学	1-2-3前		2			1					
	超伝導システム特論	1-2-3休		2			1					
	放射伝達論	1-2-3休		2		3						授業担当教員を専任教員へ変更(23)
	薄膜応用工学	1-2-3休		2								時間割見直しのため変更(24)
	ナノフォトニクス特論	1-2-3後		2			1					
	分子エレクトロニクス特論	未開講 1-2-3前		2								履修希望者がいないため(24) 時間割見直しのため変更(23)
	通信応用システム特論	1-2-3後 1-2-3休		2				1				授業担当教員を専任教員へ変更(22)
	光情報処理計測	未開講 1-2-3前		2		1						履修希望者がいないため(23)(24)
	情報通信デバイス特論	未開講 1-2-3前		2		1						履修希望者がいないため(23)(24)
レーザー物理	1-2-3後		2		1						時間割見直しのため変更(24) 時間割見直しのため変更(23)	
離散時間アナログ信号処理	1-2-3休		2		2						授業担当教員を専任教員へ変更(23)	
薄膜光デバイス	1-2-3後		2			1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
人間支援科学コース科目	人間支援科学コースセミナー	1通		2		5 6						授業担当教員の退職及び追加(24)
	人間支援科学コースセミナー	2通		2		5 6						授業担当教員の退職及び追加(24)
	人間支援科学コースセミナー	3通		2		5 6						授業担当教員の退職及び追加(24)
	人間支援科学コース演習	2通	2			5 6						授業担当教員の退職及び追加(24)
	運動機能生理学	1・2・3休		2								
	先端生体材料論	1・2・3休		2								
	ウエルネス・スポーツ健康論	1・2・3休		2								
	神経工学特論	1・2・3休		2								
	生体情報システム論	1・2・3後		2		4			1			時間割見直しのため変更(24) 授業担当教員の退職による担当教員の変更(24)
	生体画像信号解析	1・2・3休		2		1	4					授業担当教員の職位変更(24)
	生体電磁論	未開講										
	知能情報機械論	1・2・3前		2			1					履修希望者がいないため(24)
	福祉シミュレーション	1・2・3後		2		1		1				
	先端支援機器	1・2・3休		2		1						
	センシングデバイス論	1・2・3後		2		1						
	生体機能解析	1・2・3休		2		1						
	運動・コミュニケーション支援論	1・2・3休		2		1						
	視覚障害支援論	1・2・3後		2				1				
聴覚障害支援論	未開講											
		1・2・3前		2			1					履修希望者がいないため(24)

- (注)・ 事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て(兼任,兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で,前年度報告時(平成22年度に認可された大学等は設置認可時)より変更されているものは赤字見え消し修正し,「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
  - ・ なお,昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については,見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても,「(1)授業科目表」にはその状況を反映させてください。(ただし,「(3)未開講科目」欄には記載する必要はありません)。

## (2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
7	74	0	81	7	78	0	85	
				[0]	[4]	[0]	[4]	

- (注)・ 未開講である場合や,配当年次に関わらず,教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など,別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに,[ ]内に,設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例:1科目減の場合: 1)

( 3 ) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(注)・配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。(ただし，未開講科目があった場合は，(1)「授業科目表」にその状況を反映させてください。)

( 4 ) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(注)・設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

( 5 ) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

(注)・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

( 6 ) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.00}$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て，小数点第2位までを記入してください。



<自然科学研究科 環境科学専攻 博士後期課程>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
課程共通科目	科学技術英語	1・2・3休		2								
	科学技術英語	1・2・3休		2								
	自然科学実践論	1・2・3休		2								
	先端科学技術総論	1・2・3休		1								
	プロジェクト研究特別概説	未開講					1					履修希望者がいないため(24)
	企業における生産・開発	1・2・3前		1			2					授業担当教員の退職による担当教員の変更(24)
	プロジェクト研究演習	1・2・3休		1								
	プロジェクト研究演習	1・2・3休		2			1					授業担当教員の退職による担当教員の変更(24)
	先端プロジェクト研究(分析・評価)特別演習	1・2・3休		2			2					授業担当教員の退職による担当教員の変更(24)
	リサーチキャンプ	1・2・3休		2								文部科学省特別経費採択事業実施のため追加(22)
	グローバルミーティング	1・2・3休		2								文部科学省特別経費採択事業実施のため追加(22)
リサーチインターンシップ	1・2・3休		2								文部科学省特別経費採択事業実施のため追加(22)	
ジョイント講義	1・2・3休		2								文部科学省特別経費採択事業実施のため追加(22)	
専攻共通科目	環境科学特定研究	1・2・3通		4		28	3					授業担当教員の追加(24)
	環境科学特定研究	1・2・3通		4		25	2					授業担当教員の追加(23)
	地球科学特定研究 D a	1通		4		27	4					授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)
	地球科学特定研究 D a	1通		4		4						
	地球科学特定研究 D a	1通		4		5	1					授業担当教員の退職による担当教員の変更(23)
	地球科学特定研究 D b	2通		4		6	2					授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(22)
	地球科学特定研究 D b	2通		4		4						
	地球科学特定研究 D b	2通		4		5	1					授業担当教員の退職による担当教員の変更(23)
	地球科学特定研究 D C	1・2・3通		4		6	2					授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(22)
	地球科学特定研究 D C	1・2・3通		4		5	1					授業担当教員の退職による担当教員の変更(23)
	環境科学演習	1・2・3後		1		28	3					授業担当教員の追加(24)
	環境科学演習	1・2・3後		1		25	2					授業担当教員の追加(23)
	環境科学演習	1・2・3後		1		27	4					授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)
	環境科学演習	1・2・3後		1		28	3					授業担当教員の追加(24)
	環境科学演習	1・2・3後		1		25	2					授業担当教員の追加(23)
	環境科学演習	1・2・3休		1		27	4					授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)
	地球科学演習 D	1・2・3通		1		4						
	地球科学演習 D	1・2・3通		1		5	1					授業担当教員の退職による担当教員の変更(23)
	環境科学特別講義	1・2・3休		1		6	2					授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(22)
	地球温暖化地域学特論 D	1・2・3休		2								
中間発表 D	2通		1		4							
中間発表 D	2通		1		5	1					授業担当教員の退職による担当教員の変更(23)	
中間発表 D	2通		1		6	2					授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(22)	
学術発表演習 D	1・2・3通		1		4							
学術発表演習 D	1・2・3通		1		5	1					授業担当教員の退職による担当教員の変更(23)	
学術発表演習 D	1・2・3通		1		6	2					授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(22)	
論文作成演習 D	1・2・3通		4		4							
論文作成演習 D	1・2・3通		4		5	1					授業担当教員の退職による担当教員の変更(23)	
論文作成演習 D	1・2・3通		4		6	2					授業担当教員の退職及び職位変更による担当教員の変更(22)	
海外研究プロジェクト特別演習	1・2・3通		1		28	3					授業担当教員の追加(24)	
海外研究プロジェクト特別演習	1・2・3通		1		25	2					授業担当教員の追加(23)	
海外研究プロジェクト特別演習	1・2・3通		1		27	4					授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)	
I S I 誌投稿特別演習	1・2・3通		1		28	3					授業担当教員の追加(24)	
I S I 誌投稿特別演習	1・2・3通		1		25	2					授業担当教員の追加(23)	
I S I 誌投稿特別演習	1・2・3通		1		27	4					授業担当教員の退職による担当教員の変更(22)	

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
自然システム科学	環境物理学特論	1・2・3後		2			1				授業担当教員を専任教員へ変更(22)
	環境物理学特論	1・2・3前		2			1				時間割見直しのため変更(23)
	環境物理学特論	1・2・3後 4・2・3休		2		4	1				授業担当教員を専任教員へ変更(23) 授業担当教員の退職により兼任教員へ変更(22)
自然システム科学 コース科目		1・2・3前 未開講									通常開講(24) 履修希望者がいないため(23)
	環境化学特論	4・2・3前		2			1				
	環境化学特論	1・2・3後		2		1	4				授業担当教員の職位変更(24)
	環境化学特論	1・2・3前		2		1					
		1・2・3前 未開講									通常開講(24)
		4・2・3前									履修希望者がいないため(23)
	地球物理学特論	4・2・3休		2			1				時間割見直しのため変更(23)
	地球物理学特論	1・2・3後		2		1					
		1・2・3後									時間割見直しのため変更(23)
	地圏環境科学特論	4・2・3休		2		1					授業担当教員を専任教員へ変更(23)
	地圏環境科学特論	1・2・3休		2			1				
	機能形態学特論	1・2・3後		2		1					
	機能形態学特論	1・2・3後		2			1				
		1・2・3前 未開講									通常開講(24)
	機能形態学特論	4・2・3前		2			1				履修希望者がいないため(23)
		未開講									
	多様性生物学特論	4・2・3前		2		1					履修希望者がいないため(24)
	未開講										
多様性生物学特論	4・2・3前		2		1					履修希望者がいないため(24)	
多様性生物学特論	1・2・3休		2		1					授業担当教員を専任教員へ変更(23)	
	1・2・3後									時間割見直しのため変更(24)	
保全生物学特論	4・2・3前		2		1	4				授業担当教員の変更(24)	
	未開講									履修希望者がいないため(24)	
	4・2・3前									時間割見直しのため変更(24)	
保全生物学特論	4・2・3休		2			1				授業担当教員を専任教員へ変更(24)	
保全生物学特論	1・2・3後		2								
Introduction to Structure Analysis	1・2・3休		2		1					文部科学省特別経費採択事業実施のため追加(22)	
流域環境学 コース科目	水循環変動解析学	1・2・3休		2		4	1				授業担当教員の退職による担当教員の変更(24)
	水循環変動解析学	1・2・3後		2		4	1				授業担当教員を専任教員へ変更(23)
	生態系機能学	1・2・3後		2		1	4				授業担当教員の退職による担当教員の変更(24)
	農業環境システム論	1・2・3休		2		1					授業担当教員の職位変更(24)
	生態遺伝管理学特論	1・2・3休		2		1					授業担当教員を専任教員へ変更(23)
	生態遺伝管理学特論	1・2・3休		2			1				
	生態系動態論	1・2・3休		2		1					
	森林生態系管理学	1・2・3休		2		1					
	森林生態系管理学	1・2・3休		2		1		1			
	森林生態系管理学	1・2・3休		2		1					
		1・2・3後									時間割見直しのため変更(24)
	森林管理工学	4・2・3休		2		1					授業担当教員を専任教員へ変更(23)
	森林環境物理学	1・2・3休		2			1				
	斜面変動論	1・2・3後		2		1					
		1・2・3休									時間割見直しのため変更(24)
	森林資源解析学	4・2・3前		2		4	1				授業担当教員の変更(23)
	森林空間情報学	1・2・3後		2			1				
	1・2・3後									時間割見直しのため変更(24)	
農地・農村計画学	4・2・3前		2		4	1				授業担当教員の退職による担当教員の変更(24)	
	未開講									履修希望者がいないため(24)	
	4・2・3前									時間割見直しのため変更(23)	
農地・農村計画学	4・2・3休		2		1					授業担当教員を専任教員へ変更(23)	
	4・2・3休									授業担当教員の退職による担当教員の変更(24)	
農地・農村計画学	1・2・3休		2		4	1				授業担当教員を専任教員へ変更(23)	

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
流域環境学 コース科目	施設機能工学	未開講 1・2・3前		2		4	1				履修希望者がいないため(24) 授業担当教員の変更(23)
	生産システム工学	1・2・3前		2			1				時間割見直しのため変更(23)
	農業情報学特論	1・2・3休		2			1				
	Vegatation Dynamics	1・2・3休		2		1					文部科学省特別経費採択事業実施のため追加(22)
	Advanced Agricultural Machinery and Post Harvest Technology	1・2・3休		2		1	1				文部科学省特別経費採択事業実施のため追加(22)
社会基盤・ 建築学 コース科目	構造システム論	1・2・3前 未開講 1・2・3前		2		1					通常開講(24) 履修希望者がいないため(23)
	構造システム論	1・2・3前 未開講 1・2・3前		2		1					履修希望者がいないため(24) 授業担当教員を専任教員へ変更(24)
	構造システム論	1・2・3前		2			1	4			授業担当教員の退職により兼任教員へ変更(23)
	建設構造材料論	1・2・3前		2		1					
	建設構造材料論	1・2・3後		2			1				
	地盤防災論	1・2・3前		2		1					
	居住空間論	1・2・3前 未開講 1・2・3前		2		1					通常開講(24) 履修希望者がいないため(23)
	居住空間論	1・2・3前 未開講 1・2・3前		2			1				通常開講(24) 履修希望者がいないため(23)
	居住空間論	1・2・3前 未開講 1・2・3前		2			1				通常開講(24) 履修希望者がいないため(23)
	建築環境制御論	1・2・3前 未開講 1・2・3前		2		1					履修希望者がいないため(23)(24)
	建築環境制御論	1・2・3後		2		1					
	都市水質リスク学	1・2・3前		2		1					
	都市水質リスク学	1・2・3後 1・2・3休		2		1					授業担当教員を専任教員へ変更(24) 時間割見直しのため変更(24)
	沿岸環境防災論	未開講 1・2・3前		2		1					履修希望者がいないため(24)
	沿岸環境防災論	1・2・3後 1・2・3休		2			1				授業担当教員を専任教員へ変更(24) 時間割見直しのため変更(24)
	環境・災害モデリング	1・2・3後		2			1				
	景観計画論	未開講 1・2・3前 1・2・3休		2		1					履修希望者がいないため(23)(24) 時間割見直しのため変更(23)
景観計画論	1・2・3前 未開講 1・2・3前		2			1				通常開講(24) 履修希望者がいないため(23)	
歴史環境論	1・2・3休		2								
地球科学 コース科目	地質エンジニアリング実習D	1・2・3休		2							
	サイエンスコミュニケーション実習D	1・2・3休		2							
	岩圏物質変遷論	1・2・3休 1・2・3後		2			1				時間割見直しのため変更(24)
	鉱物生成論	1・2・3休		2		1					授業担当教員を専任教員へ変更(23)
	島弧火成史論	1・2・3休		2		4					授業担当教員の退職により兼任教員へ変更(22)
	島弧火山学	1・2・3休		2							
	海洋地殻生成論	1・2・3休 1・2・3後		2		4	1				授業担当教員の退職による担当教員の変更(24) 時間割見直しのため変更(24)
	岩圏変形論	1・2・3休 未開講 1・2・3前		2		1	4				履修希望者がいないため(23) 授業担当教員の職位変更(22)
地球深部物質論	1・2・3休		2			1					
断層物質科学	1・2・3休		2				1				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
地球科学コース科目	古生物地理論	1・2・3前 1・2・3休		2		4	1			4		授業担当教員の職位変更(23) 授業担当教員の退職による担当教員の変更(22) 時間割見直しのため変更(24)
	表層物質堆積論	1・2・3後		2		4						授業担当教員の退職により兼任教員へ変更(23)
	地球・生命共進化論	1・2・3休		2		1						
	地球生物適応論	1・2・3休		2			1					
	微化石層序論	1・2・3休		2			1					
	Paleobiology	1・2・3休		2		1						文部科学省特別経費採択事業実施のため追加(22)
災害環境科学コース科目	雪氷災害特論	1・2・3休 1・2・3後		2		1						時間割見直しのため変更(24)
	雪氷災害特論	1・2・3休		2			1					
	数値河川水理学特論	1・2・3休 1・2・3前		2			1					時間割見直しのため変更(24)
	地盤変動特論	1・2・3休		2		4	1					授業担当教員の変更(24) 授業担当教員の追加(23)
	地盤変動特論	1・2・3休 1・2・3休		2		4	4					授業担当教員の変更(24) 授業担当教員の職位変更(23)
	斜面災害特論	1・2・3休 1・2・3前		2		1						時間割見直しのため変更(24)
	斜面災害特論	1・2・3休		2			1		4			授業担当教員の職位変更(23)
	火山土砂災害特論	1・2・3休		2			1					

- (注)・ 事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て(兼任,兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で,前年度報告時(平成22年度に認可された大学等は設置認可時)より変更されているものは赤字見え直し修正し,「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
  - ・ なお,昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については,見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても,「(1)授業科目表」にはその状況を反映させてください。(ただし,「(3)未開講科目」欄には記載する必要はありません)。

## (2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
0	105	0	105	0	113	0	113	
				[0]	[8]	[0]	[8]	

- (注)・ 未開講である場合や,配当年次に関わらず,教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など,別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに,[ ]内に,設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例:1科目減の場合: 1)

( 3 ) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(注)・配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。(ただし，未開講科目があった場合は，(1)「授業科目表」にその状況を反映させてください。)

( 4 ) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(注)・設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

( 5 ) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

(注)・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

( 6 ) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.00}$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て，小数点第2位までを記入してください。

### 3 施設・設備の整備状況，経費（事前伺いにつき、記載致しません。）

区 分		内 容				備考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計			
	校舎敷地	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>			
	運動場用地	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>			
	小 計	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>			
	そ の 他	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>			
	合 計	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>			
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計			
		m <sup>2</sup> ( m <sup>2</sup> )	m <sup>2</sup> ( m <sup>2</sup> )	m <sup>2</sup> ( m <sup>2</sup> )	m <sup>2</sup> ( m <sup>2</sup> )			
(3) 教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設		
		室	室	室	室 ( 補助職員 人 )	室 ( 補助職員 人 )		
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数			
					室			
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	
	学部	{ } ( { } )	{ } ( { } )	{ } ( { } )	{ } ( { } )	{ } ( { } )	{ } ( { } )	
	計	{ } ( { } )	{ } ( { } )	{ } ( { } )	{ } ( { } )	{ } ( { } )	{ } ( { } )	
(6) 図 書 館		面 積	閱 覧 座 席 数	収 納 可 能 冊 数				
		m <sup>2</sup>						
(7) 体 育 館		面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要					
		m <sup>2</sup>						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
学生納付金以外の維持方法の概要								

(注)・届出時の計画を，届出書の様式第2号（その1の1）に準じて作成してください。（複数のキャンパスに分かれている場合，複数の様式に分ける必要はありません。なお，「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を，その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。）

- ・運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は，その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。
- ・「(5)図書・設備」については，上段に完成年度の予定数値を，下段には平成24年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては，変更部分を赤字で見え消し修正するとともに，その理由及び報告年度「(24)」を「備考」に赤字で記入してください。  
なお，昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については，黒字で記入してください。
- ・校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少，建築計画の遅延）がある場合には，「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・「事前伺い」により設置された学部等については，当該項目を記載する必要はありません。

#### 4 既設大学等の状況

大学の名称	新潟大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入定学員	編入学定学員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
人文学部 人文学科 【従前の学科】 行動科学課程 地域文化課程 情報文化課程 計	4 4 4 4	225 - - -	- - 3年次 20	675 75 100 50 940	学士 (文学)	1.03 - - -	昭和 55年度	新潟市西区五十嵐2の町8050番地	平成22年度から学生募集停止
教育学部 学校教員養成課程 学習社会ネットワーク課程 生活科学課程 健康スポーツ科学課程 芸術環境創造課程 計	4 4 4 4 4	220 45 15 30 60 370	0 0 0 0 0	880 180 60 120 240 1,480	学士 (教育学) (人間科学) (生活科学) (健康スポーツ科学) (芸術)	1.03 1.06 1.15 1.06 1.07 1.05	平成 20年度	新潟市西区五十嵐2の町8050番地	
教育人間科学部 学校教育課程 学習社会ネットワーク課程 生活環境科学課程 健康スポーツ科学課程 芸術環境創造課程 計	4 4 4 4 4	- - - - -	- - - - -	- - - - -	学士 (教育学) (人間科学) (生活環境科学) (健康スポーツ科学) (芸術)	- - - - -	平成 10年度	新潟市西区五十嵐2の町8050番地	平成20年度から学生募集停止
法学部 法学科 【従前の学科】 法学科(昼間コース) 法学科(夜間主コース) 法政コミュニケーション学科(昼間コース) 法政コミュニケーション学科(夜間主コース) 計	4 - - - -	180 - - - -	- - - - 3年次 5	730 - - - - 730	学士 (法学)	1.04 - - - -	昭和 55年度	新潟市西区五十嵐2の町8050番地	平成16年度から学生募集停止
経済学部 経済学科(昼間コース) 経済学科(夜間主コース) 経営学科(昼間コース) 経営学科(夜間主コース) 計	4 4 4 4	160 25 105 15 305	3年次 10 0 5 0 3年次 15	660 100 430 60 1,250	学士 (経済学)	1.04 1.03 1.05 1.05 1.04	昭和 55年度	新潟市西区五十嵐2の町8050番地	
理学部 数学科 物理学科	4 4	35 45	- -	140 180	学士 (理学)	1.08 1.07	昭和 24年度	新潟市西区五十嵐2の町8050番地	

既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学員	収容員	学位又は称号	定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
理学部									
化学科	4	35		140	学士 (理学)	1.04	昭和 24年度	新潟市西区五十嵐2の町8050番地	
生物学科	4	20		80		1.08			
地質科学科	4	25		100		1.05			
自然環境科学科	4	30	3年次	120		1.03			
計		190	10	780		1.06			
医学部									
医学科	6	120	2年次	700	学士 (医学) (看護学) (保健学)	1.00	昭和 24年度	新潟市中央区旭町通1番町757番地	
保健学科	4	160	3年次	680		1.00			
計		280	2,3年次	1,380		1.00			
歯学部									
歯学科	6	40	3年次	260	学士 (歯学) (口腔保健福祉学)	1.00	昭和 40年度	新潟市中央区学校町2番町5274番地	
口腔生命福祉学科	4	20	3年次	92		1.05			
計		60	3年次	352		1.01			
工学部									
機械システム工学科	4	88		352	学士 (工学)	1.03	昭和 24年度	新潟市西区五十嵐2の町8050番地	
電気電子工学科	4	73		292		1.05			
情報工学科	4	64		256		1.03			
福祉人間工学科	4	50		200		1.06			
化学システム工学科	4	78		312		1.05			
建設学科	4	78		312		1.05			
機能材料工学科	4	49	3年次	196		1.07			
計		480	20	1,960		1.05			
農学部									
農業生産科学科	4	55		220	学士 (農学)	1.07	昭和 24年度	新潟市西区五十嵐2の町8050番地	
応用生物化学科	4	50		200		1.09			
生産環境科学科	4	50	3年次	200		1.07			
計		155	10	640		1.07			
大学の名称	短期大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学員	収容員	学位又は称号	定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			

(注)・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が、設置している全ての大学の学部、学部の学科、短期大学の学科及び高等専門学校の学科(AC対象学部等を含む)について、大学、短期大学又は高等専門学校ごとに、平成24年5月1日現在の状況を記入してください。

(専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。)

- ・「定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科(短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程)単位で記入してください。
- ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「-」とし、「備考」に「平成  
年より学生募集停止」と記入してください。





<自然科学研究科 電気情報工学専攻（博士後期課程）>

設置時の計画				変更状況				備考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	
25	15	40	0	26	16	42	0	
( 25 )	( 15 )	( 40 )	( 0 )	[ 1 ]	[ 1 ]	[ 2 ]	[ 0 ]	

<自然科学研究科 環境科学専攻（博士後期課程）>

設置時の計画				変更状況				備考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	
35	27	62	0	29	27	56	0	
( 35 )	( 27 )	( 62 )	( 0 )	[ 6 ]	[ 0 ]	[ 6 ]	[ 0 ]	

(注)・「届出時の計画」には、届出時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( )内に開設時の状況を記入し、  
「変更状況」には、平成24年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[ ]内に届出時の  
計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合： 1)

(3) 専任教員辞任等の理由

番号	職位	専任教員氏名	辞任(就任辞退を含む)等の理由
1			事前伺いにつき、記載致しません。
2			
3			

(注)・届出時の計画からの専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。  
・「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

事前伺いにつき、記載致しません。

(注)・上記(3)の教員の辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。  
・「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

## 6 留意事項に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設置計画履行状況 調 査 時 ( 年 月 )	事前伺いにつき、記載致しません。		
設置計画履行状況 調 査 時 ( 年 月 )			
設置計画履行状況 調 査 時 ( 年 月 )			

- (注) ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された留意事項に対する履行状況等について具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば添付してください。
- ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況については、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
  - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

## 7 その他全般的事項

<自然科学研究科>

### (1) 設置計画変更事項等

認可時の計画	変更内容・状況，今後の見通しなど
事前伺いにつき、記載致しません。	

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で，設置認可時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 認可申請書の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し，それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）
  - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については，当該項目を記載する必要はありません。

### (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

<p><b>事前伺いにつき、記載致しません。</b></p> <p>実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <p>実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <p>b 実施方法</p> <p>c 開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況</p> <p>学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期</p> <p>b 教員や学生への公開状況，方法等</p>
--

- (注) ・ 「 a 委員会の設置状況」には，関係規程等を転載又は添付すること。
- 「 実施状況」には，実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）
- ・ 「事前伺い」により設置された学部等については，当該項目を記載する必要はありません。

( 3 ) 自己点検・評価等に関する事項

**事前伺いにつき、記載致しません。**

設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

b 公表方法

認証評価を受ける計画

(注) ・ 届出時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

・「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

( 4 ) 情報公表に関する事項

設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (  有  無 )

b 公表時期（未公表の場合は予定時期） ( 24年 6月 1日 )